

令和4年度 学校評価集計結果

長崎市立女の都小学校

1 教育目標

自ら考え、主体的に判断し、行動する、心豊かで心身ともにたくましい子どもの育成

2 学校経営方針

児童の夢や目標達成のため、学校内での協働、家庭・地域との連携によって、「学力」「礼儀・マナー」「自主性・実践力」を向上させ、「郷土を愛するめのとっ子」の育成を図る。

3 重点目標

それぞれの笑顔 みんなでもっとにこにこ 女の都小

4 自己評価

領域	項目	質問内容	アンケート結果			分析及び改善策
			(肯定的割合・%)			
			児童生徒	保護者	教職員	
学校経営	教育目標	教育目標を達成している	80	95	100	「教育目標の達成」が保護者においてD評価が0であり、喜ばしい。さらに児童への浸透を図るよう、講話の中に取り入れて啓発していく。
	学校の雰囲気	明るく楽しい雰囲気である	91	97	100	
	組織運営	校務分掌は責任体制が明確で、適切に機能している				
	業務の改善	校務の縮減・効率化等、業務の改善を推進している				
心の教育	生活・生徒指導	ルールやマナーを身に付けている	74	81	83	各項目、まずまずの評価をいただいている。特に3者のギャップがある「ルールやマナー」「挨拶」については、家庭への発信によってよい連携を探っていく。「平和教育」については、ゴールを表立った発信をするだけでなく、発達段階による深まり（気づく・周りへ働きかけるなど）にすることで改善していく。
		挨拶をよくしている	87	72	100	
		「あ・は・は運動」を知っている(小学校のみ)	81	81	92	
		教職員は悩みや相談に親身に対応している	93	87	100	
	いじめ防止対策	学校はいじめ防止のための対策をとっている	93	86	100	
	人権教育	生命や人権を尊重しようとする心が育っている	95	89	92	
	平和教育	平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	85	92	74	
	特別支援教育	学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている	96	87	100	
確かな学力	特色ある学校づくり	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	88	94	100	「特色ある」「わかりやすい」の高評価は励みになる。「家庭学習」「キャリア」については、家庭への発信と児童本人の自覚によって当事者意識を高めたい。
	学習指導・教育課程	わかりやすい授業を行っている	93	94	100	
		家庭学習の習慣が身に付いている	84	67	92	
	キャリア教育	将来の自立に向けて適切に指導している	84	74	100	
長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである		95				

健やかな体	保健・衛生	衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている	96	93	100	各項目、まずまずの評価をいただいている。「基本的な生活習慣」は、家庭への発信をし続けることで、よい連携を探っていく。
	体力向上	早寝・早起き・朝ごはん(基本的な生活習慣)が身に付いている	80	76	100	
		体力向上に努めている	80	82	100	
	食育	食に関する教育活動を行っている	93	88	100	
信頼される学校	安全管理	児童生徒の安全に気を配っている	95	91	100	各評価の高評価は励みになる。より推進を図っていく。
	情報提供	学校の状況は通信やHP等で知ることができる	92	86	100	
	PTA・地域との連携	学校はPTAや地域との連携がとれている	94	97	100	
	職員資質向上	研修が充実し、資質が向上している			100	
教育環境	環境整備	教育環境が充実し、整備されている	96	85	100	高評価は励みになる。より推進を図っていく。
	職場環境	学校は働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる				